

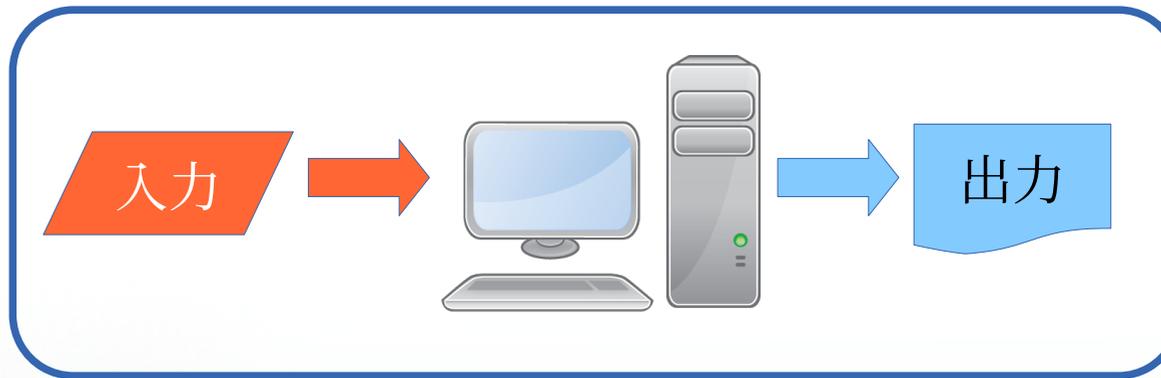
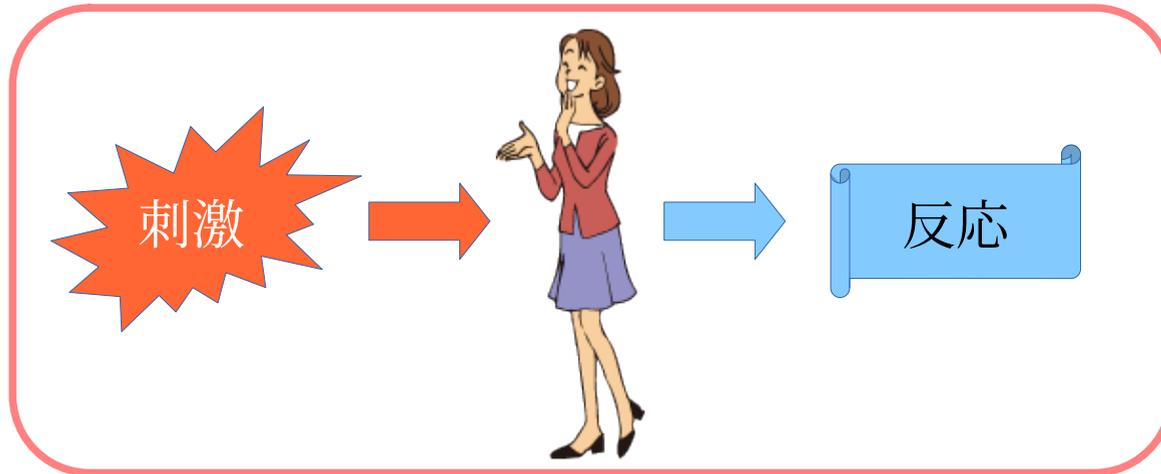
2013全国高等学校情報教育研究会第6回全国大会・第5分科会(5)

「基礎情報学」の教育的見地からの魅力

- 主観の重視(アンチ人間機械論)
- コミュニケーション能力とは？

埼玉県立大宮武蔵野高等学校 中島 聡

客観的に人と機械を観察すると...



両者の違いは？



観察者

人間機械論

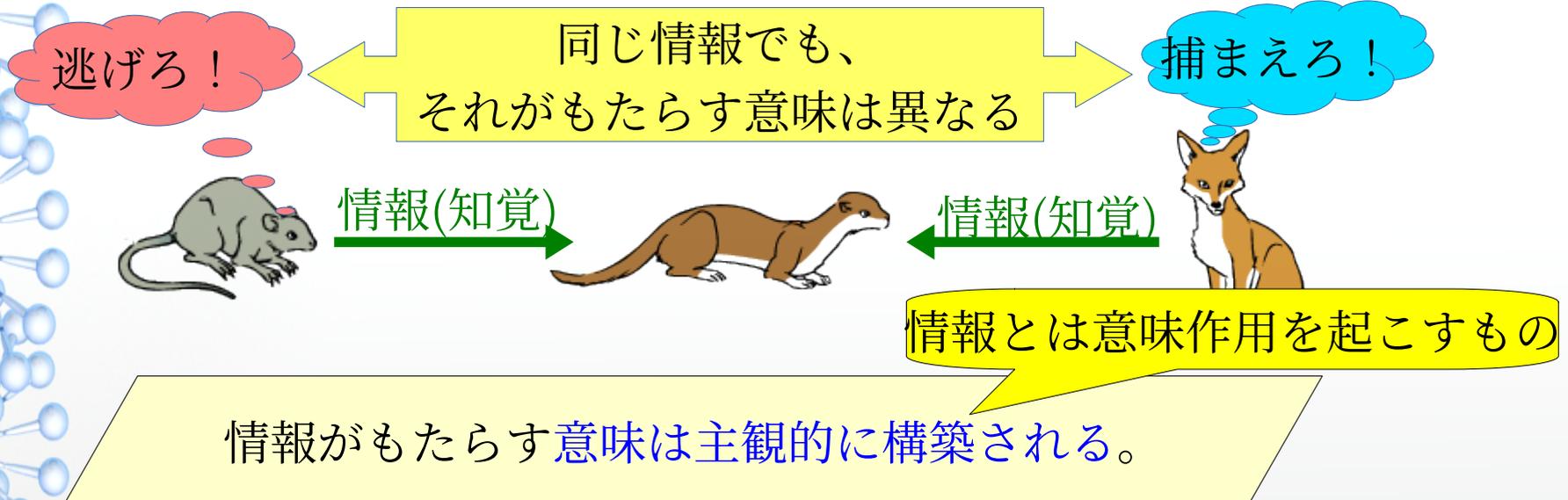
人と機械に違いが見当たらない！？

客観性を疑う

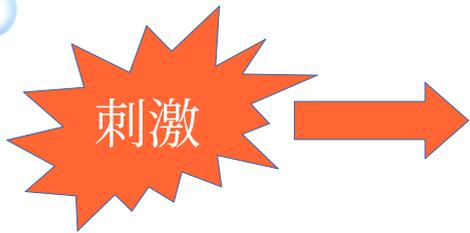
- 我々は各種の知覚を通して外界を認識している。その知覚は客観的なのだろうか？

錯視、錯聴

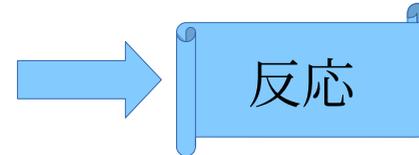
- 情報は知覚によって認識される。つまり客観的でない。さらに、その情報をもたらす意味はどうだろうか？



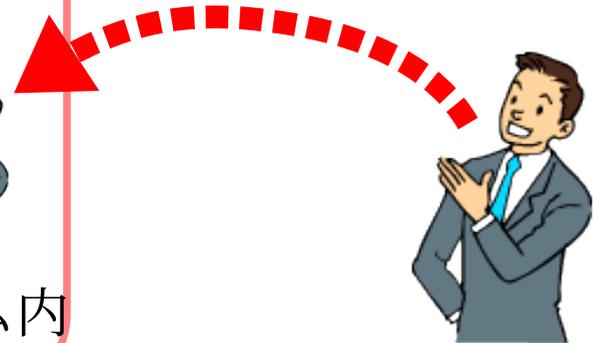
意味を重視すること＝主観を重視すること



システム



恣意性の重視
ではない!



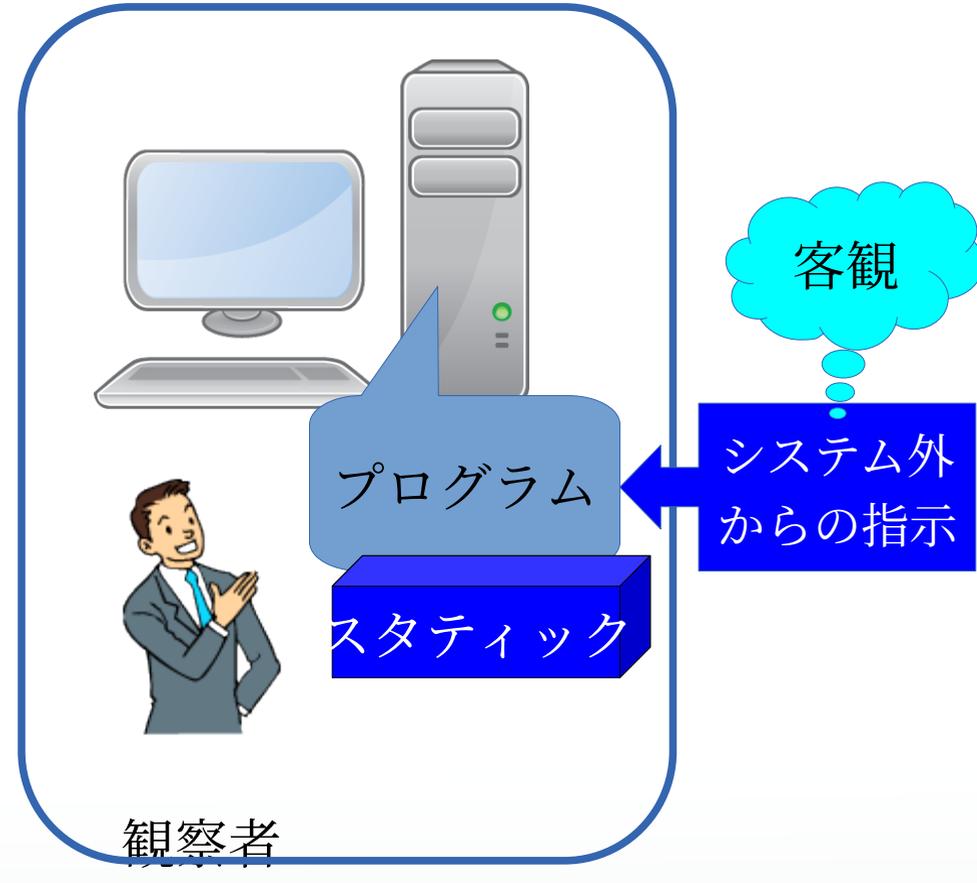
システム外
観察者

観察者の視点をシステムの外側から内部に移し、
システムを内部からシステムの主観に従って観察する。

システムを内部から観察すると違いが分かる



オートポイエティックシステム

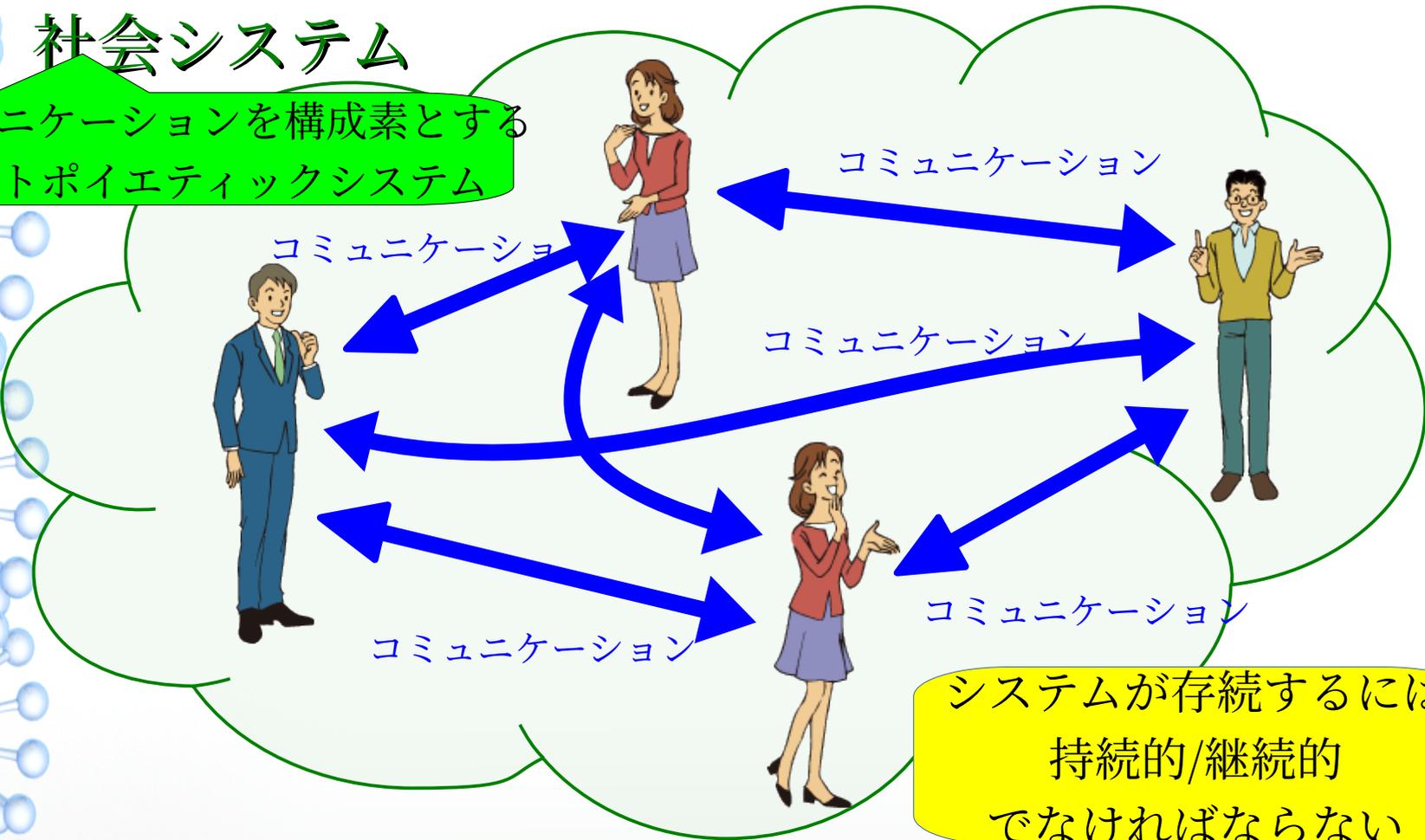


アロポイエティックシステム

コミュニケーションとは

社会システム

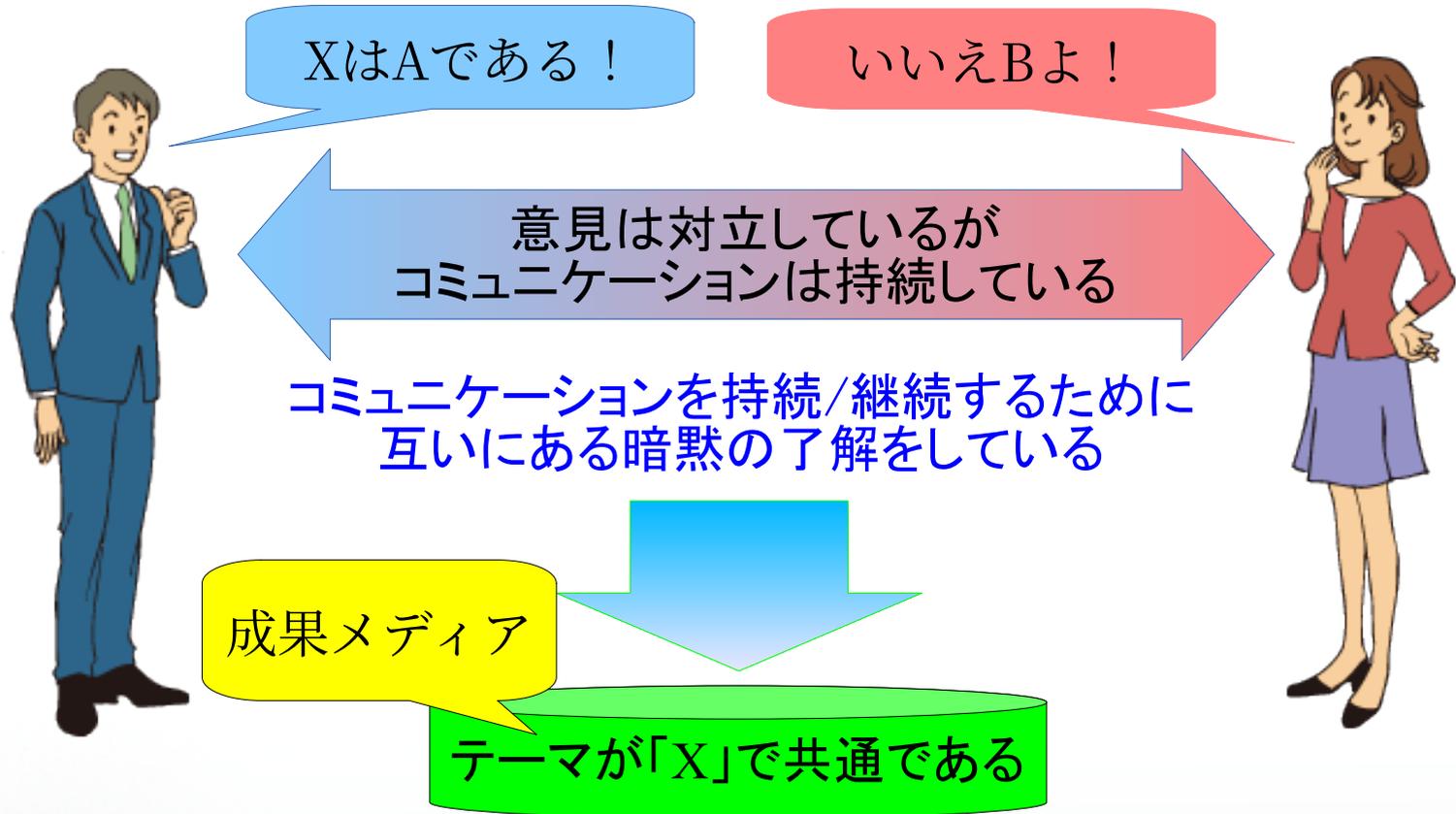
コミュニケーションを構成素とする
オートポイエティックシステム



システムが存続するには
持続的/継続的
でなければならない

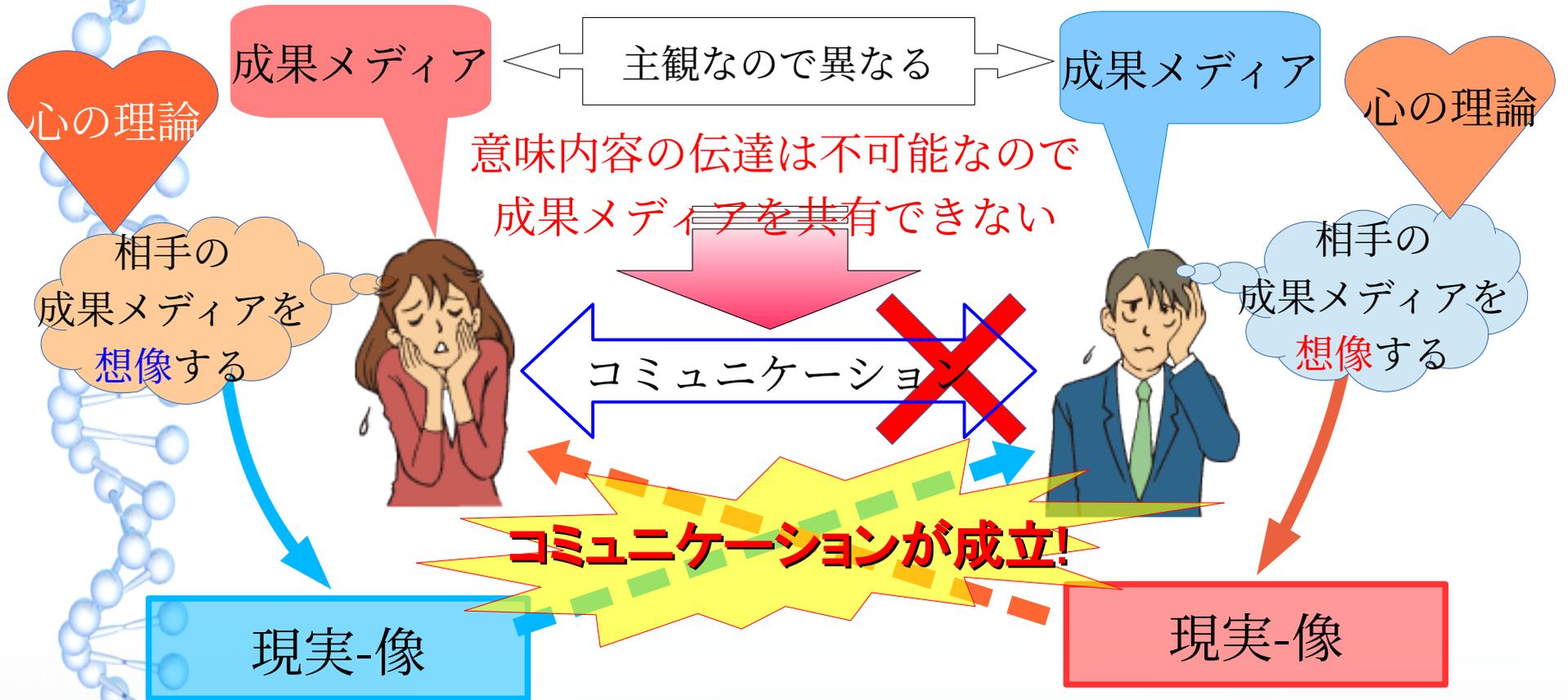
コミュニケーションとはオートポイエティックシステムである
社会システムの構成素

コミュニケーションが持続/継続する条件



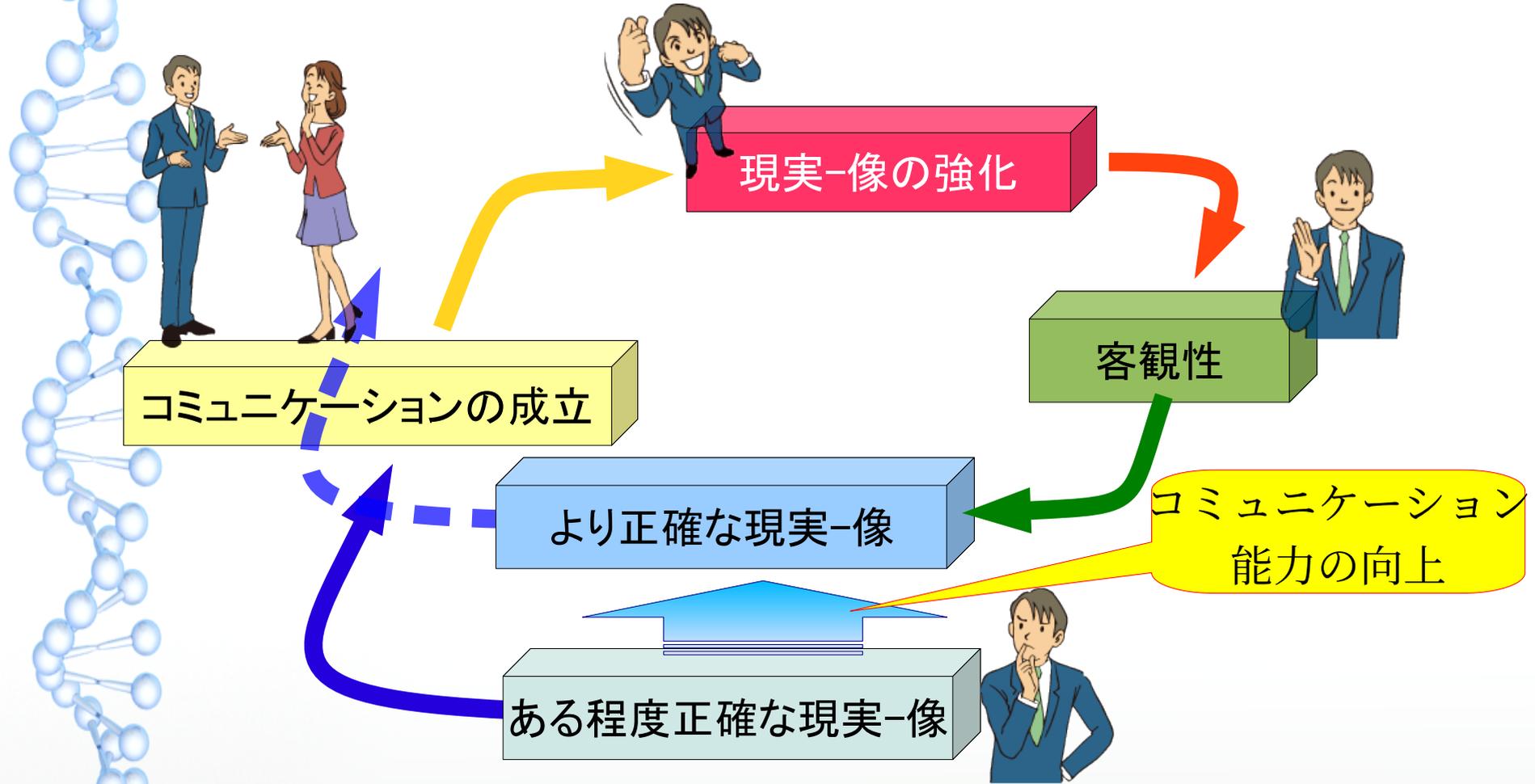
コミュニケーション能力とは、「共通の成果メディアを持つこと」、
「相手の成果メディアを自分のものにすることができること」

でも、情報で意味内容は伝達されないから…

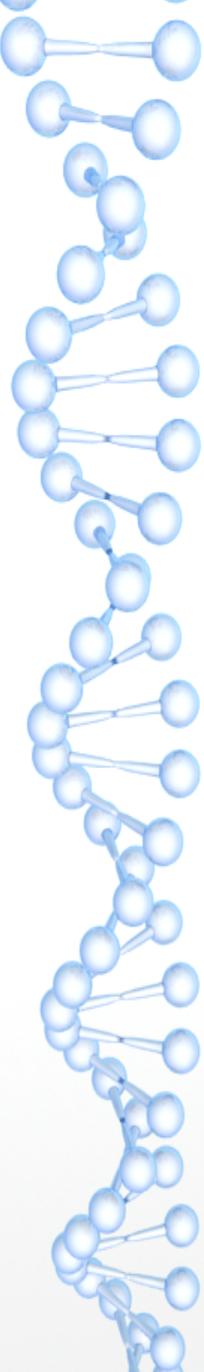


コミュニケーション能力とは、
相手の成果メディアに近い「現実-像」を想像できる能力である

コミュニケーション能力を高めるとは



この循環を螺旋状に向上させることである。



ご清聴ありがとうございました。